小型セルから1,000 V級のパックまで、−70〜100°Cの温度条件で充放電評価に対応します

セル用は電流規模と用途で3つ、モジュール・パック用は電圧規模で2つに分けています。サンプルの規模に近いグループからお探しください。

空き状況（目安）　◎ 空きあり　○ 一部空きあり　△ 残りわずか・日程調整が必要　× 現在満枠　｜　空き状況は日々変動します。最新の状況は、お問い合わせNo.を添えてホームページの「お問い合わせ」からご確認ください。

お問い合わせNo.	空き状況（目安）	新設備	電圧	電流（レンジ）	最小サンプリング	恒温槽（ch数／槽・容量）	温度範囲	主な特長・備考
【セル用試験装置】								
小型セル（〜10 A）　コインセル・ラミネート・円筒・角形セルの容量・サイクル・保存試験								
C1	△		6 V	1 A	100 ms	200 ch/槽	−10〜50°C	コインセル試験専用（Φ20 mm、厚さ1.6〜3.2 mm）
C2	○	NEW	5 V	5 A（2レンジ）	1,000 ms	5 ch/槽（200 L）	−20〜85°C	800 L槽（−40〜100°C）への変更可
C3	△	NEW	5 V	5 A	1,000 ms	室温	25±2°C	出力25 W。恒温槽の追加可
C4	×	NEW	5 V	5 A	1,000 ms	2 ch/槽（23 L）	−20〜85°C	出力25 W
C5	○		5 V	6 A	4 s	60 ch/槽	−40〜100°C	ワニ口クリップで接続。ラミネート・円筒・角形セルに対応
C6	×		6 V	6 A	100 ms	20 ch/槽	−40〜100°C	3電極セル試験対応（参照電極2点）。ワニ口クリップで接続し、ラミネート・円筒・角形セルに対応
C7	△	NEW	5 V	10 A	100 ms	24 ch/槽	−40〜100°C	恒温槽一体型電源（最大216 ch）。2026年10月から小型全固体セルの試験に対応（少数chから開始）。EIS測定用の専用恒温槽（400 L）あり
高精度・研究開発向け（〜10 A）　全固体電池・3電極・走行シミュレーションなど、研究開発用途の精密評価								
C16	△		0〜10 V	6 A	20 µs（50 kHz）	全32 ch・恒温槽2台	−20〜85°C	全固体電池対応。並列運転で大電流出力、ドライブサイクルシミュレーションに対応 電流精度：設定値±0.1%±0.05% F.S.

お問い合わせNo.	空き状況（目安）	新設備	電圧	電流（レンジ）	最小サンプリング	恒温槽（ch数／槽・容量）	温度範囲	主な特長・備考
C17	△		0〜10 V	100 µA〜1 A（5レンジ）	2 ms	全16 ch・恒温槽1台	−20〜85°C	全固体電池対応。インピーダンス測定（10 mHz〜10 kHz）とサイクリックボルタンメトリーに対応し、電気化学測定装置への接続替えが不要 電流精度：FSRの0.015%±設定・測定値の0.05%（1 Aレンジは0.1%）
C18	△		−2〜10 V	100 µA〜1 A（オート、5レンジ）	10 ms	全48 ch・恒温槽2台	−40〜100°C	全固体電池・3電極試験対応。高速多段ステップ、走行シミュレーション、電気量制御に対応 電流精度：設定値±0.05%±0.05% F.S.（F.S.の10%以上）
C19	△		−2〜6 V	100 mA〜10 A（3レンジ）	10 ms	全56 ch・恒温槽3台（16 ch×2槽、24 ch×1槽）	−40〜100°C	高速多段ステップ、走行シミュレーションに対応 電流精度：±0.1% F.S.
大型セル（120〜480 A）			**車載・定置用の大型セル。並列運転で最大960 A、極低温（−70°C）にも対応**					
C8	△		6 V	120 A	10 ms	12 ch/槽	−40〜100°C	並列運転時 最大240 A
C9	×		6 V	120 A	10 ms	12 ch/槽	−40〜100°C	並列運転時 最大240 A
C10	×	NEW	6 V	120 A	10 ms	5 ch/槽（400 L）	−20〜85°C	出力720 W。2026年12月稼働開始予定
C11	△		6 V	150 A	10 ms	6 ch/槽	−40〜100°C	並列運転時 最大300 A
C12	○		5 V	240 A	10 ms	3 ch/槽	−40〜100°C	連続最大240 A、瞬間最大400 A（最大30秒）
C13	×		6 V	240 A	10 ms	6 ch/槽	−40〜100°C	並列運転時 最大480 A
C14	△		6 V	480 A	10 ms	6 ch/槽	−40〜100°C	並列運転時 最大960 A
C15	△		6 V	480 A	10 ms	6 ch/槽	−70〜100°C	極低温（−70°C）試験対応。並列運転時 最大960 A

【モジュール・パック用試験装置】

お問い合わせNo.	空き状況（目安）	新設備	電圧	電流（レンジ）	最小サンプリング	恒温槽（ch数／槽・容量）	温度範囲	主な特長・備考
モジュール（20〜80 V）　モジュール・小型パックの充放電・サイクル試験								
P1	◎	NEW	20 V	10 A（2レンジ）	1,000 ms	5 ch/槽（200 L）	−20〜85°C	800 L槽（−40〜100°C）への変更可
P2	△	NEW	20 V	10 A	1,000 ms	室温	25±2°C	出力200 W。恒温槽の追加可
P3	×	NEW	20 V	10 A	1,000 ms	2 ch/槽（23 L）	−20〜85°C	出力200 W
P4	○	NEW	60 V	充電40 A／放電50 A	1,000 ms	室温	25±2°C	充電800 W／放電1,000 W。恒温槽の追加可
P5	×	NEW	60 V	充電40 A／放電50 A	1,000 ms	3 ch/槽（270 L）	−20〜85°C	充電800 W／放電1,000 W
P6	×	NEW	80 V	250 A	10 ms	1 ch/槽（400 L）	−20〜85°C	出力10 kW
P7	×	NEW	80 V／160 V	500 A／250 A	10 ms	1 ch/槽（800 L）	−20〜85°C	出力20 kW。並列運転時 80 V・500 A、直列運転時 160 V・250 A
パック・高電圧（150〜1,000 V）　EV・定置用パックの高電圧評価。セル電圧・温度の多点同時計測とCAN通信に対応								
P8	◎	NEW	150 V	150 A（2レンジ）	100 ms	1 ch/槽（800 L）	−40〜100°C	セル電圧30 ch・セル温度30 chを同時計測。CAN通信対応
P9	◎	NEW	152 V	300 A（4レンジ）	100 ms	1 ch/槽（800 L）	−40〜100°C	セル電圧24 ch・セル温度24 chを同時計測
P10	×	NEW	800 V	400 A	10 ms	1 ch/槽（800 L）	−20〜85°C	出力200 kW。2026年12月稼働開始予定
P11	◎	NEW	1,000 V	600 A（2レンジ）	10 ms	1 ch/槽（800 L）	−40〜100°C	出力250 kW。セル電圧25 ch・セル温度25 chを同時計測。CAN通信対応

※ 仕様は代表値です。試験条件・サンプル形状により対応可否が変わるため、詳細はお問い合わせください。　※「新設備」は新たに追加・提携を開始した設備です。

お問い合わせ：合同会社LIBCON　https://libcon.biz/contact/　TEL／FAX 042-812-8404